

# 小曽根真 × 塩谷哲

## DUET 2022

自由に、無限に広がる音楽がここにある  
日本を代表するトップ・アーティスト二人による  
夢のコラボレーション!!

小曽根真 Makoto Ozone

塩谷哲 Satoru Shionoya

## Makoto Ozone × Satoru Shionoya DUET 2022

2022年 **11月23日** [水・祝]

16:00開演 (15:30開場)

**三鷹市芸術文化センター  
風のホール** 三鷹市上連雀6-12-14

主催・お問い合わせ

公益財団法人三鷹市スポーツと文化財団  
0422-47-5122

チケット発売日

マークル会員 8月2日 [火]

一般 8月10日 [水]

料金 (全席指定)

マークル会員 S席 5,400円・A席 4,500円

一般 S席 6,000円・A席 5,000円

U-23 (23歳以下 / A席限定) 3,500円

\* U-23の中学生以上の方は、  
入場時に身分証明書のご提示をお願いいたします。

\* 風のホールは2階席へのエレベーターがございませんので、  
階段のご案内となります。

プレイガイド

**三鷹市芸術文化センター**

\* 発売初日は以下の方法で午前10時から発売を開始し、窓口販売はございません。

電話予約 チケットカウンター **0422-47-5122**

\* 10:00-19:00 / 月曜休館月曜が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館

インターネット予約

**https://mitaka-art.jp/ticket**

\* 事前登録 (無料) が必要となります。\* 携帯電話からの場合、座席は自動採番です。

イープラス

**https://eplus.jp**

曲目 当日発表



公益財団法人 三鷹市スポーツと文化財団  
Mitaka City Sports and Culture Foundation

# 心躍るスーパー・プレイ! 白熱のセッション! 予測不能のケミストリーが生まれる、プレミアム・ステージ

ジャズに軸足を置きながらクラシックのオーケストラとの協演も行い、ノージャンル・ノーボーダーに世界を股にかけて活躍するピアニスト、小曾根真が、三鷹に7年ぶりの登場です。

三鷹では、自ら率いるビッグバンドNo Name Horsesとのライブ(2010年)、世界のトップ・ドラマー、デイヴ・ウェックルらとのカルテット(2015年)のライブを公会堂で、ショパンをテーマに据えた「Road to Chopin」(2010年)のクラシカルな雰囲気をも湛えたプログラムを芸術文化センターで披露するなど、様々なプログラムを届けてきた小曾根。今回は、三鷹市出身(市立第三中学校卒業)の、小曾根同様にボーダーレスに内外で活躍するピアニスト、SALTこと塩谷哲を迎えての2台ピアノのライブ開催が決定となりました。塩谷は伝説のバンド、「オルケスタ・デ・ラ・ルス」のピアニストとし

て活動し、現在はジャズ、ラテン、クラシック、J-POPなど様々な音楽シーンで活躍するアーティストとして知られています。三鷹市には当財団設立20周年記念企画(トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア音楽監督・沼尻竜典との対談)及び公会堂での佐藤竹善(ヴォーカリスト)とのSALT & SUGAR名義での「Live Premium 4」(2015年)以来、7年ぶりの登場です。

二人のデュオ公演は2003年から2006年まで各地で開催。2021年12月に15年ぶりに開催された公演は大きな話題になりました。「小曾根真×塩谷哲 DUET 2022」と名付けられた本公演は、ともに音楽のアイデアが豊富な彼らの丁々発止のやり取り、インスピレーションがスパークするスリリングなプレイがたまらない、この上なくご機嫌なライブになることでしょう! どうぞ、ご期待ください。



小曾根 真 (ピアノ)  
Makoto Ozone, piano



塩谷 哲 (ピアノ)  
Satoru Shionoya, piano

1983年パーカリー音大ジャズ作・編曲科を首席で卒業。同年米CBSと日本人初のレコード専属契約を結び、アルバム「OZONE」で全世界デビュー。2003年グラミー賞ノミネート。チック・コリア、ゲイリー・バートン、ブランフォード・マルサリス、パキート・デリベラなど世界的なプレイヤーとの共演や、自身が率いるトリオやビッグ・バンドの活動など、ジャズの最前線で活躍を続けている。また、クラシックにも本格的に取り組み、NYフィル、サンフランシスコ響、シカゴ交響楽団など、国内外のオーケストラと、モーツァルト、ラフマニノフ、プロコフィエフなどの協奏曲の演奏でも高い評価を得ている。さらに、映画音楽など、作曲にも意欲的に取り組み、多彩な才能でジャンルを超えて活動。

2019年、小曾根真 featuring No Name Horses 15周年記念アルバム、「Until We Vanish」をリリース。2020年はコロナ禍の緊急事態宣言期間中、53日間に及ぶ自宅からのライブ配信活動「Welcome to Our Living Room」に多くの視聴者を集め話題となった。2021年3月には還暦を迎え、リサイタルを中心とした「OZONE60」と題したプロジェクトを全国都道府県で展開した。平成30年度紫綬褒章受章。オフィシャル・サイト <https://makotoozone.com/>

ピアニスト / 作・編曲家 / プロデューサー  
東京藝術大学作曲科出身。在学中より10年に渡りオルケスタ・デ・ラ・ルスのピアニストとして活動(93年国連平和賞受賞、95年米グラミー賞ノミネート)、並行してソロアーティストとして現在まで12枚のオリジナルアルバムを発表する。自身のグループの他、小曾根真(p)との共演、佐藤竹善(vo)との「SALT & SUGAR」や上妻宏光(三味線)との「AGA-SHIO」の活動、リチャード・ストルツマン(cia)、渡辺貞夫(sax)、村治佳織(g)、古澤巖(vln)ほか多数のコラボレート、Bunkamuraオーチャードホール主催のコンサートシリーズ「COOL CLASSICS」(99年~01年)のプロデュース、オーケストラとの共演(2017年大阪交響楽団、2017、18年NHK交響楽団)等、活動のジャンル・形態は多岐に渡る。近年は絢香のサウンドプロデュースに参加。メディアではNHK「名曲アルバム」にオーケストラ・アレンジを提供する他、NHK Eテレ「趣味Do楽「塩谷哲のリズムでピアノ」」(2014年)、フジテレビ系ドラマ「無痛-診える眼-」(2015年)、現在はNHK Eテレ音楽パペットバラエティ番組「コレナンデ商会」(2016年~2022年3月)の音楽を担当。現在、国立音楽大学ジャズ専修准教授。(敬称略) オフィシャル・サイト <https://www.earthbeat-salt.com>

新型コロナウイルスの影響に伴い、公演を中止・延期する場合がございます。最新の状況は当財団のホームページ、ツイッターでご確認ください。



@MusicMitaka (公財) 三鷹市スポーツと文化財団・音楽部門の公式Twitterです。ぜひこの機会に「フォロー」をお願いします!

<p>ご予約後、チケット代金の郵便振込ができます。</p>	<p>口座番号：(ゆうちょ銀行) 00190-5-569156 加入者名：三鷹市芸術文化センター</p>	<p>*「払込取扱票」の通信欄に(予約番号)をご記入ください。</p>	<p>*普通郵便の場合84円、簡易書留ご希望の場合404円を加算してお振込みください。 *振込手数料はおお客様のご負担になります。 *お振込み後、10日程度でチケットをお届けします。</p>
<p><b>PARTNER</b> 本公演のチケットまたはチケット半券で三鷹駅周辺の「チケットパートナーショップ」の特典が受けられます! <a href="http://mitaka-sportsandculture.or.jp">http://mitaka-sportsandculture.or.jp</a> *サービス有効期間は公演日から7日間</p>			
<p><b>託児あり</b> 本公演には託児サービスがございます。 対象：1歳~未就学児 定員：10名(要予約) 料金：お子様一人につき500円 お申込み：2022年11月9日(水)までに三鷹市芸術文化センターへお申込みください。 Tel: 0422-47-5122</p>	<p>財団友の会「<b>マークル</b>」会員募集中!! 一般発売日より前に 会員先行予約があります。 <b>MARCL</b> *年会費2,000円 *チケットの優先予約・割引(1公演2枚まで)、ポイントの還元(ご利用額の5%)情報誌の送付、チケットの無料送料(口座会員のみ)。</p>		<p><b>三鷹市芸術文化センター</b> 181-0012 三鷹市上連雀6-12-14 Tel: 0422-47-5122 JR三鷹駅南口2番バス乗り場から「八幡前・芸術文化センター」下車すぐ。または6・7番乗り場から「八幡前」下車1分。または徒歩約15分。</p>

\*公演の内容等は、やむを得ず変更となる場合がございます。\*公演中止の場合を除き、一度購入されたチケットの払戻し、交換はできませんので、何卒ご了承ください。

\*未就学のお子様の入場はできません。また、危険防止のため、小学生のお子様は、2階正面席最前列はご遠慮ください。\*2階席へのエレベーターはございません。階段をご利用ください。\*お車での来館はご遠慮願います。